

展示会出展・販売会出店支援

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1125

令和7年度当初予算額:9,000千円

基金

事業概要

日本全国や世界各国からバイヤーが訪れる大規模な展示会に出展し、地元企業の商談の機会を確保し取引拡大を図るほか、これまで関係のなかったバイヤーとの新たな接点を確保することで、今後の商談やマッチングにつなげる。また、首都圏等で販売会を開催し商品の認知度向上を図る。

事業の詳細

大規模展示会出展支援

- 国内最大級の雑貨系展示会「東京インターナショナル・ギフト・ショー」や国内最大級の食品系展示会「スーパーマーケット・トレードショー」に地域企業にて共同出展
- 展示会出展に際しては、営業戦略の検討から展示方法、商談ツールの準備などの支援を実施
- 出展後はバイヤーとの商談についてサポートを行うほか、出展成果について確認

【目標】 展示会に係る商談件数:合計180件



東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2024出展の様子

域外販売会出店支援

- 「新東北みやげコンテスト」入賞商品や「暮らす仙台」で紹介した商品等、商品力が高く、大型の販路開拓が見込める商品を中心に販売会を開催
- 首都圏の百貨店やインバウンドが活況な売場のほか、カタログギフトでの販売などと連携した取り組みを実施
- 出店に際しては商品の魅せ方やPOPの作成方法などについて随時助言を実施

【目標】 販売会に係る商談件数:合計20件



磐梯山サービスエリア販売会出店の様子

ハンズオン型マーケティング支援

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1125

令和7年度当初予算額:4,393千円

事業概要

ビジネス開発ディレクターによる経営支援を行いマーケティング戦略を含めた事業計画を策定し、これに基づいた商品開発・改良を行い、展示会出展による販路開拓を一気通貫でハンズオン支援する。

事業の詳細

【支援対象】

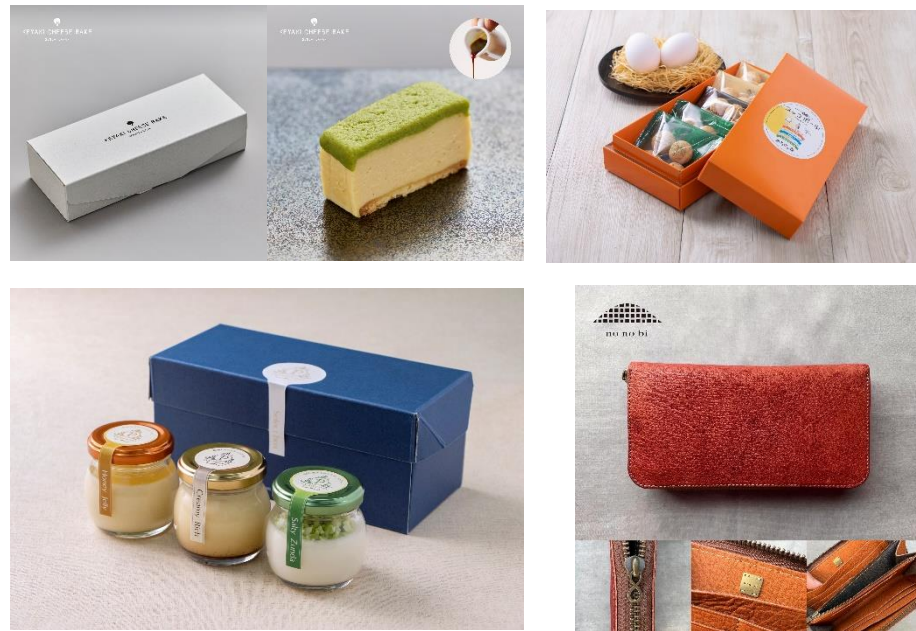
宮城県内の中小企業者

【支援内容】

- マーケティング戦略策定・商品開発・改善支援:マーケティング戦略策定のための助言や消費者調査などのリサーチ、商品開発・改善に伴う各種の支援を実施
- マーケティング戦略実行・販路開拓支援:マーケティング戦略実行のための支援として展示会出展による販路開拓支援等を実施
- ビジネス開発ディレクターを中心としたハンズオン支援:リサーチから、企画検討、プロモーション、販路開拓等を、マーケティングに精通した専門家であるビジネス開発ディレクターが一貫して支援

【目標】

支援採択件数:2件・継続支援件数:2件



令和6年度開発商品(一例)

「新東北みやげコンテスト」開催

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1125

令和7年度当初予算額:5,049千円

基金

事業概要

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行う。

事業の詳細

【対象商品】

東北地域の中小企業者が開発した発売後概ね2年以内の商品

【事業内容】

- 一次審査及び二次審査により、東北の新しいおみやげとしての魅力について総合的に審査し最優秀賞、優秀賞、特別賞等の受賞50商品程度を選定
- 二次審査に併せて展示会を開催しバイヤーとの商談機会を提供
- 12月下旬より、受賞商品の販売会を開催



第11回新東北みやげコンテスト(令和6年度)表彰式の様子

【目標】

商談件数:200件



令和6年度最優秀賞
「まるごと牡蠣ソースセット」



令和6年度優秀賞(一例)
「津軽塗アクセサリー」



二次審査兼展示会の様子

バイヤーとの個別マッチング支援

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1125

令和7年度当初予算額:1,183千円

基金

事業概要

販路開拓コーディネーター(ビジネス開発ディレクター)が、オンライン商談カタログを活用しながら地元企業とバイヤーとのマッチングを支援するもの。

事業の詳細

【支援対象】

東北地域の中小企業者

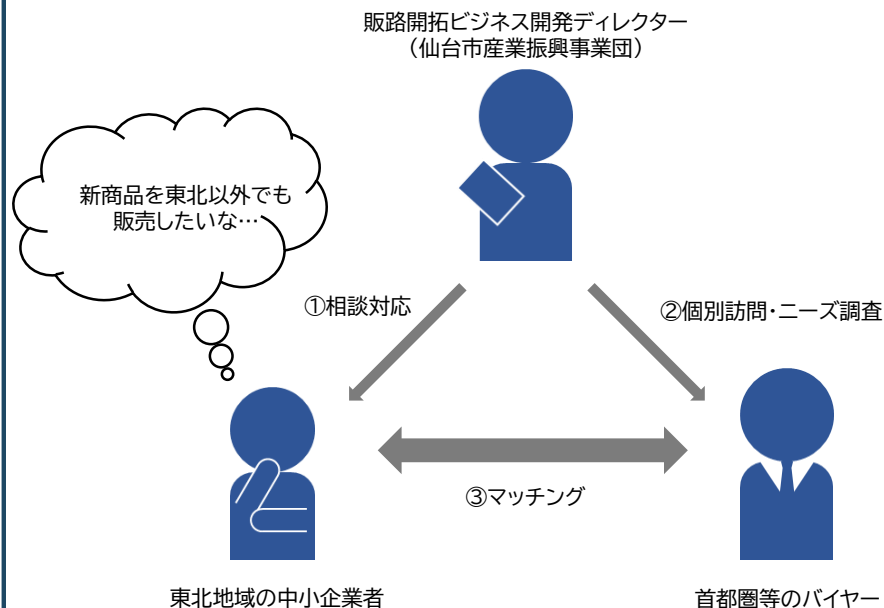
【支援内容】

- 販路開拓ビジネス開発ディレクターの配置:販路開拓コーディネーターが地元企業とバイヤーとのマッチングを行い、取引の拡大を支援
- オンライン商談カタログの運営:BtoB取引に必要な地元企業の商品情報をオンライン上に掲載し、バイヤーと地元企業との円滑な商談マッチングを支援

【目標】

商談件数:150件

【支援イメージ】



海外販路開拓チャレンジ支援助成金

中小企業支援課

連絡先:022-214-1005

基金

令和7当初、R7補正予算額計:10,000千円

事業概要

市内の中小企業者が、自社製品・技術等の海外への販路開拓を図るために行う事業に対して助成金を交付し、本市経済の国際化・活性化を図る。

事業の詳細

● 対象者

- 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの。
- 市税の滞納がないこと

等

● 対象事業

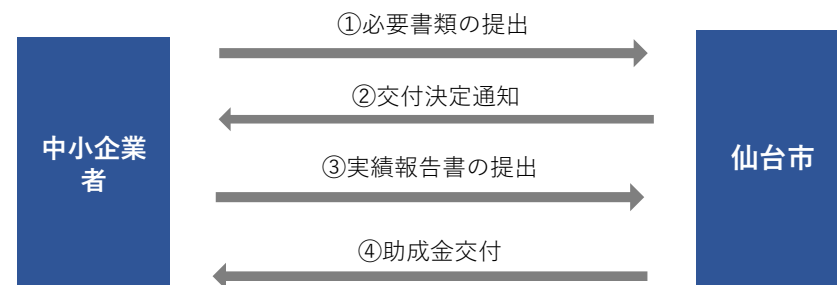
- 海外販路開拓事前準備およびFS調査に係る事業
- 海外への電子商取引等に係る事業
- 国際見本市出展に係る事業
- 輸出に係る事業

● 対象額

- 対象経費の1/2 又は 2/3 以内
- 上限額 10万円～100万円

【目標】

助成金交付件数: 25件



助成金交付の流れ

事業概要

タイ・バンコク都に「仙台ータイ経済交流サポートデスク」を設置し、タイへの製品・技術等の販路開拓を希望する市内の中小企業者等の個別の相談に乗りながら、それぞれのニーズに合わせた支援を行うことで、タイへの販路開拓を図る。

事業の詳細

● 対象者

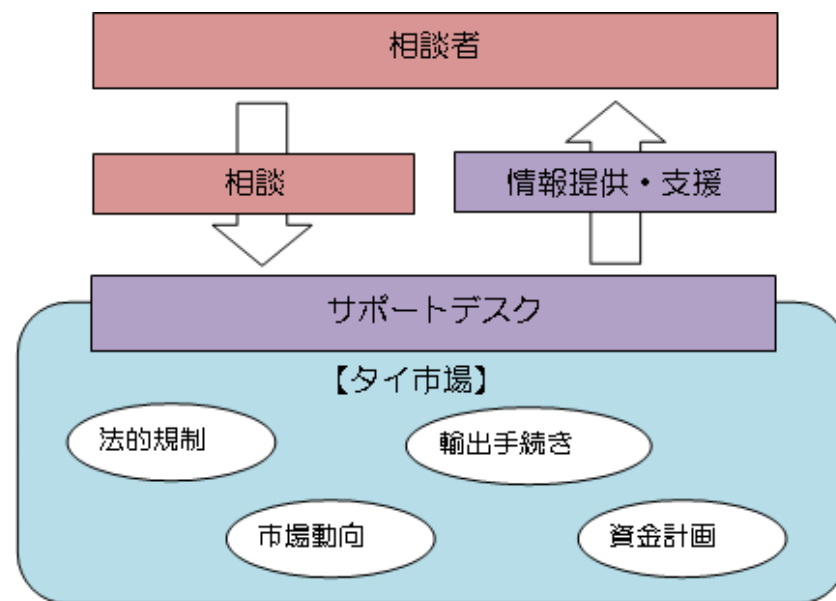
- ・ タイでの販路開拓を検討している仙台、宮城、東北の中小企業者等

● 主な支援内容

- ・ タイへの輸出、進出に関する相談
- ・ 現地企業訪問等のサポート
- ・ 現地市場、販路構築に関する情報提供

【目標】

個別対応件数: 50件



仙台ータイ経済交流サポートデスク体制

福祉機器等を対象にしたタイへの販路開拓支援

基金

中小企業支援課
連絡先:022-214-1005
令和7年度当初予算額:5,526千円

事業概要

今後高齢化が進むタイおよびASEAN諸国への販路開拓を目的に、タイで開催される医療・福祉機器の国際展示会へ仙台市ブースを出展し商談機会の提供を図るほか、関係機関と協力し、現地の介護施設等への販路開拓や現地進出の支援を行うもの。

事業の詳細

● 対象者

- ・ 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの
- ・ 本市が定める規約や出展手続、依頼する内容に協力できること
- ・ 市税の滞納がないこと

等

● 出展事業者

- ・ 2社程度(応募多数の場合は、選考審査を実施)

● 経費について

- ・ 仙台市負担 小間料費、ブース基本装飾費、通訳費
- ・ 出展者負担 交通費、宿泊費、輸送費、各種保険料

等

【目標】

- ・ 支援件数:2件

昨年度の展示会・現地施設訪問の様子



Intercare Asia 2024 (開催国:タイ)

食品・工芸品などを対象にした展示会等出展支援

中小企業支援課

連絡先:022-214-1005

令和7年度当初予算額:6,823千円

事業概要

食料品や工芸品等を取り扱う市内中小企業者等を対象に、タイ・台湾等での販路構築支援を行う。

事業の詳細

● 対象者

- 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの
- 本市が定める規約や出展手続、依頼する内容に協力できること
- 市税の滞納がないこと

等

● 経費について(展示会等出展の場合)

- 仙台市負担 小間料費、ブース基本装飾費、通訳費
- 出展者負担 交通費、宿泊費、輸送費、各種保険料

等

【目標】

支援件数: 4件

昨年度の展示会の様子



事業概要

仙台・東北の食産業等に係る高付加価値化を通じた外貨獲得の推進を図るため、マーケティング戦略の検討や、認知度・消費量の拡大に資する取組を行う。

事業の詳細

戦略の検討

- 仙台・東北における地域経済の維持・発展に向けて、食産業を中心に、マーケットインの視点による高付加価値化を通じた首都圏や海外等からの外貨獲得の推進を図る。
- 地域経済に対し、特に大きなインパクトを与えうる品目について選定し、更なる外貨の獲得につなげるため、各品目の現状の商流や成功事例等を調査・分析する。
- 調査・分析結果を基に、今後、本市として重点を置くべき品目とその品目における高付加価値化・販路開拓の最適なモデルを検討する。
- 検討した高付加価値化・販路開拓モデルの実現に向けて、本市が講じるべき効果的な施策について整理する。

推進体制

- 検討する戦略に基づき、食産業に関連する部署と連携しながら、産業全体の高付加価値化を行い、外貨獲得を図る。



事業概要

宮城・仙台、東北のものづくり企業の競争力を高めるべく、東北地域の支援機関の連携を強化し、併せて「政令指定都市」の支援機関とも地域企業とのイノベーションを後押しする取組みを実施し、各都市との連携を活かした支援を強化する。また、地域企業課題解決マイスターによる「御用聞き型企业訪問」や産学連携・大学連携セミナー等により、中小企業の新商品開発、工程改善等を支援する。

事業の詳細

東北域内外支援機関との連携強化

東北各地域及び政令指定都市等において仙台・宮城の企業を東北域内のものづくり企業等のニーズ・シーズを域内外支援機関と共有することにより、県域を越えた企業間のマッチング(技術協業、新事業創出、販路開拓等)を促進する。

【目標】

企業連携件数および経済効果:7件 42,000千円



東北・首都圏地域産業支援機関連携会合



広域プロモーション支援

仙台・宮城の企業を中心としたものづくり企業の製品技術の特徴を掲載した『ガイドブック』等を活用し、広域なマッチング情報の発信を行う。

御用聞き型企业訪問

地域企業課題解決マイスター、仙台市産業振興事業団職員、仙台市職員及びビジネス開発ディレクターが企業を訪問して技術課題等を抽出し、解決に向けた助言等を行う。

【目標】

個別相談件数:50件



企業訪問の様子

産学連携・大学連携セミナー

各分野の第一線で活躍する教員を講師とし、最新の研究内容や取り組みを紹介するサロン形式のセミナーや地域の大学等における産学連携の取り組みや活用方法を紹介する。

【目標】

開催回数:7回

ウェルビーイング製品開発支援

基金

中小企業支援課
連絡先:022-214-1005
令和7年度当初予算額:28,846千円

事業概要

ヘルスケア領域や介護福祉領域等、ウェルビーイングやQOL(生活の質)の向上に資する分野において、仙台・宮城のさらなる産業発展に資する製品やサービスの開発・事業化を支援し、地域産業の振興と市民の健康福祉の向上に寄与する。

事業の詳細

ニーズリサーチ

ウェルビーイングやQOL(生活の質)の向上に資する分野において、課題やニーズに対して有用かつ実現性の高いソリューションビジネスの企画開発を促進するため、顕在ニーズ・潜在ニーズを満たす可能性のあるシーズ、そしてそれを用いたソリューションアイデアについて、マーケティング調査及び開発コンセプト・仕様の検討等を支援する。

製品開発支援(国内展開枠・海外展開枠)

ウェルビーイングやQOL(生活の質)の向上に資する分野において、仙台・宮城のさらなる産業発展に資する製品やサービスを開発する新事業について公募し、市場化に向けた開発を支援する。また、海外進出意欲の拡大を後押しするため、海外展開に向けた製品開発を支援する。

【スキーム】



【目標】

- 「国内展開枠」及び「海外展開枠」の採択事業について、令和9年度末までに上市を目指す